大井幼稚園広報　Ｎｏ．１２　　令和５年１２月１３日

かけはし

今週末には生活発表会があります。１１月下旬から、おうちの人に見ていただくことを目標に、子ども達は一生懸命に練習に取り組んできました。火曜日には予定通り予行演習を行うことができ、後は仕上げの練習をして本番を待つばかりです。少人数での発表会ですが、一人一人ががんばっている姿や協力し心を合わせて演技や演奏に取り組んでいる姿を見ていただけると思います。お誘いあわせの上、ご観覧くださいますようお願いいたします。

中学生職場体験（１１月１４日～１７日）

笠岡西中学校２年生の二人が職場体験に来てくれました。子ども達は、一緒に遊んでくれる優しいお兄さん先生とお姉さん先生がやってきて大喜び。おにごっこやくつ取りやサッカーなど好きな遊びを思う存分楽しんだり、読み聞かせや外国語活動の先生役をしてもらったりと多くの活動を通してしっかりとふれあうことができました。中学生の二人も、「子ども達がとてもかわいかった。」「子ども達としっかりとふれあう幼稚園の仕事を経験できてよかった。」と前向きな感想を話してくれました。

参観日：親子リース作り・Ｐ人権研修(11 月 17 日)

子ども達は、参観日に間に合うように、さつまいもの収穫の時にとっておいたいものつるを使って、リースを作りました。この日は親子で飾り付けをして仕上げるのがめあてです。どんぐりやまつぼっくりなどの自然物と綿やビーズや色とりどりのスポンジ飾りを組み合わせて唯一無二の素敵なクリスマスリースを完成させることができました。

引き続いて行った PTA 人権教育研修会では、「がんばった、がんばっている姿を大切にしよう」というテーマで自分や子どものがんばりを振り返りながら、思いを交流しました。子どもも大人も自己肯定感や非認知能力が大切であることを改めて感じるよい機会になっ

たのではと思います。リース作り、研修会にご協力をいただき、ありがとうございました。

人権教育研修会

脱穀（11 月 17 日）

牛乳パックを使って、稲刈りのあと干しておいた稲の脱穀に挑戦しました。はじめは、力を入れてひっぱってもなかなかうまくいかないようでしたが、少しずつ慣れてくると、「うまくできた。」「こんなにとれたよ。」という声がして作業が活気づきました。ちょうどよい力加減で一度にたくさんの籾が取れると、子ども達は大喜びしていました。

新しい友達です。（12月4日）

12 月 4 日から、新しい友達が増えました。黄組に転入してきた〇〇君です。日本に来たばかりで、日本語を覚え中です。元気いっぱいに登園して少しずつ幼稚園にも慣れてきました。みなさんよろしくお願いします。

３校園交流(年長さん)（12月6日）

この日は、大井小学校の一年生が「どんぐりパーク」に招待をしてくれました。３校園の年長さんで一緒に拾ったどんぐりやまつぼっくりを材料にしていろいろなおもちゃや道具を作っていて、遊んだりゲームをしたりできるお店屋さんがたくさんありました。けんだま、どんぐりごま、しゃてき、くじびき、ボーリングなど、どのお店へ行っても、一年生が心をこめて準備してくれたり、やり方を教えてくれたりして、わくわくどきどきの楽しい体験ができました。